

# 安全対策の質を高めて

## 平田建設 安全大会

【帯広発】(株)平田建設(土  
幌、長谷川雅毅社長)は27  
日、土幌町総合研修セン  
ターで2026年度安全大  
会を開催した。写真。同  
社の役員とおよび協力的社  
から約100人が出席し、  
ことし1年の無事故・無災  
害を誓い合った。

冒頭あいさつに立った長  
谷川社長は近年の同社の労  
働災害発生状況を説明した  
あと「法令や決められたこ  
とを守り、一つ一つの作業  
を軽視せず、事故が起きな  
い、起こさない現場を目指  
してほしい。安全に対する  
指示が末端の作業員にまで  
伝わっているかが大事」と  
訴えた。また「着工時期ご  
そ安全対策の質を高める時  
期。緊張感を持って作業を  
行うにはスタートが肝心。  
従来ものを見直し、イン  
ベシジョンを念頭に、安全

を最優先に完成を目指して  
ほしい」と語った。

続いて来賓の指導講話を  
実施。帯広労基署の嵯峨宏  
之署長が「建設現場の労働  
災害防止について」、帯広  
警察署土幌駐在所の丸橋和  
寿警部補が「交通事故防止  
にむけて」と題し、  
それぞれの立場から  
講演した。



最後に同社土木部  
の阿部俊河さんが力  
強く安全宣言を行  
い、参加者全員でこ  
とし1年の無事故・  
無災害を申し合わせ  
た。

た  
う  
ん

◆平田建設(土幌町、長谷川雅毅社長)が安全大会  
27日、町総合研修センタ  
ーで開かれ、同社、協力会  
社の社員ら100人が参加  
した。



長谷川社長は「着工期こ

そ安全対策の質を高める時  
期。緊張感を持った姿勢で  
作業を行っていただき、安  
全には終わりが無いを忘れ  
ず、あらゆる労働災害を未  
然に防止していきましょ  
う」とあいさつし写真。

帯広労働基準監督署の嵯  
峨宏之署長が建設現場の労  
働災害防止について、帯広  
警察署土幌駐在所の丸橋和  
寿警部補が交通事故の防止  
についてそれぞれ講話し  
た。